

## アブダビ下水道公社 (ADSSC) 上級技術者日本招聘の件

JCCME は 7 月 26 日 (日) ~31 日 (金)、ADSSC の上級技術者 2 名を招聘し、下水処理関連施設の視察を福岡 (2 日)・大阪 (1 日)・東京 (2 日) の 3 都市で行った。

これは日本アブダビ経済協議会 (ADJEC) 傘下にあるインフラワーキンググループの具体的な活動の一環であり、昨年 12 月 ADSSC 幹部 (トムソン社長、マンスーリ部長) の日本招聘、今年 1 月アブダビで開催された International Water Summit における ADSSC との下水ワークショップに続いて開催されたもの。

■ 招聘者 : Mr. Salem Rashed Mohammed Al-Kalbani  
Mr. Ali Saleh Mohammed Al Korbi

■ 訪問場所 : 【福岡】福岡市役所 (下水道局長表敬)、中部水処理センター (福岡市下水道事業紹介、再生水施設見学、水素ステーション、ガス発電施設見学)、西部水処理センター (臭気対策・汚泥処理・焼却施設見学、民間企業技術紹介)、福岡タワー (再生水導入施設見学)  
【大阪】グリーンフロンティア堺 (高度処理水リサイクルセンター見学)  
【東京】東京ビックサイト (下水道展)、ハイアット・リージェンシー東京 (B to B Meeting, ネットワーキングランチ)

■ 参加企業 : <西部水処理センター> 下水処理関連企業 3 社  
<下水道展> 下水処理関連企業 6 社  
<B to B Meeting> 下水処理関連企業 7 社

■ 成果 : 1. ADSSC の訪日目的である①下水処理水と汚泥の有効活用、②臭気対策、③SCADA (設定値制御およびデータ収集システム) を活用した制御システムなどの実情調査について、日本がこの分野で有する運営ノウハウや技術の優位性を ADSSC に紹介。  
2. 「下水道展'15 東京」視察によりポンプなどの水処理装置、汚泥処理装置、管路資材を提供する日本企業の担当者から直接説明を受けた。また、日本企業 6 社 (メンブレン、鉄管事業などの担当者) は ADSSC と個別商談を行い、各社は ADSSC とのビジネスの足掛かりを得た。  
3. 汚泥処理から発生するメタンガスによる発電、水素回収の仕組みなど日本の新しい技術を ADSSC に紹介。  
4. JCCME が昨年度から取り組んできた再生水の有効活用の提案については改めて実現可能性があるかと判明。工場向けの有効利用を ADSSC に継続提案していく予定。

5. ADSSC の事業紹介・説明により、日本企業の同社下水道設備およびニーズに対する理解が高まった。

以上

(文責：山村)

福岡市下水道局長表敬訪問



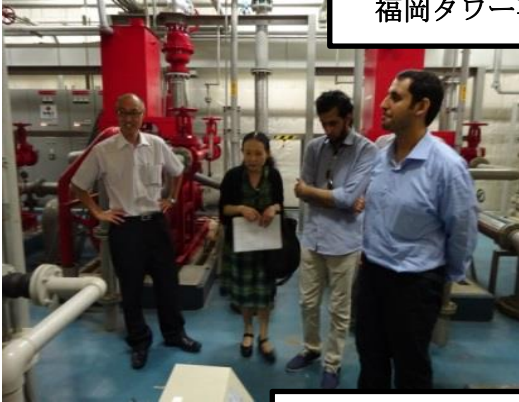
中部水処理センター視察



西部水処理センター視察



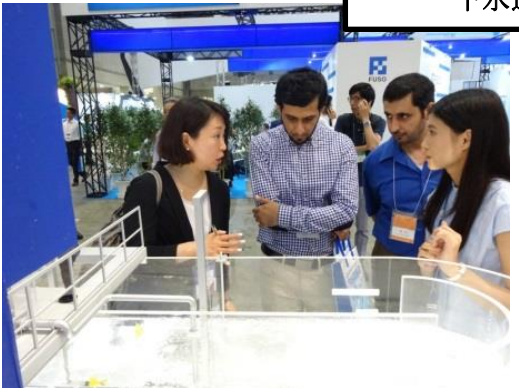
福岡タワー再生水利用施設見学



高度処理水リサイクルセンター (KOBELCO)



下水道展 2015



B to B Meeting, NW Lunch

